

## 三石小学校の沿革

- 明治15年 小林重吉氏，自宅の一部を教室として，三石小学校を設立する。
- 明治17年 明治15年開校の私学校，廃校となる。
- 明治19年 戸長，柴田安太郎氏，小学校設立運動を起す。
- 明治21年 簡易小学校を姨布村に設置し，三石小学校と称する。  
修業年限，3年。5月27日を開校記念日とする。
- 明治24年 現在の三石町役場に校舎新築。
- 明治28年 三石尋常小学校と改称する。
- 明治31年 第一類修業年限4年に改める。
- 明治33年 教室増築する。
- 明治35年 三石尋常高等小学校と改称，尋常科1学級，高等科2学級となる。87名在籍。  
10月～尋常科2学級，高等科1学級となる。二部授業。
- 明治40年 尋常科3学級，高等科2学級となる。183名在籍。
- 明治44年 校地狭隘となり，照法寺東隣に移転する。
- 大正2年 特別分教場を布辻に設立する。教室1増築する。
- 大正3年 学級数6，在籍286名。
- 大正5年 教室2増築する。
- 大正7年 学級数7，在籍323名。
- 大正9年 特別分教場を廃止する。
- 大正12年 学級数8，在籍数377名。
- 大正14年 校舎新築。（現在地に校舎移転）
- 大正15年 三石青年訓練所を附設開校する。
- 昭和3年 開校四〇周年記念式典行なわれる。三石実科女学校併設される。
- 昭和7年 校歌制定される。
- 昭和8年 八重桜2000本植樹。
- 昭和9年 学級数9（1学級増設）在籍520名となり，500名をこえる。
- 昭和10年 青年訓練所，実科女学校を廃止，青年学校となる。  
日高東部教育研究会々場となる。台風被災，市街大火のため3日間休業する。
- 昭和11年 三石書道会主催による第一回全国書道展覧会の開催。
- 昭和12年 教室1，増築す。学級数10，在籍数577名。三石村教育研究会の開催。
- 昭和13年 学級数11（1学級増）在籍数605名。  
健康博覧会開催。入場者二千四百余名。
- 昭和14年 湯呑場増設
- 昭和15年 教室1増築。（1学級増，12学級となる）
- 昭和16年 三石国民学校と改称し，尋常科は初等科となる。
- 昭和18年 二宮金次郎像除幕式。学級数13。
- 昭和19年 2教室を3教室に改装（東側校舎）する。
- 昭和20年 終戦，総司令部「修身，歴史，地理の授業中止と教科書の破棄」を指令。  
三石村立三石小学校と改称，高等科廃止，新制中学校設立。
- 昭和23年 P T A（小中合同）創立。開校六十周年記念式典。
- 昭和24年 六十周年記念寄贈ピアノ入荷。植樹400本，給食調理室完成。
- 昭和25年 植樹2000本。図書基金募金のための映画会。村内小学校卓球大会。

- 昭和26年 町制施行される。三石町立三石小学校と改称する。
- 昭和27年 植樹3000本。音楽室完成。学芸大学札幌分校と共同教育研究会を開催。  
日高地区理科研究会・国語研究会を開催。流感のため五日間臨時休業。
- 昭和28年 校舎改築工事開始。子供郵便局、郵政大臣より表彰をうける。
- 昭和29年 新校舎落成式及び祝賀会を行う。
- 昭和30年 子供郵便局、大蔵省、日本銀行より表彰をうける。日高管内学校保健研究会開催。
- 昭和31年 流感のため5日間臨時休校。
- 昭和32年 日高管内図工研究大会開催。全日高健康教育研究大会開催。ブランコ完成。  
7月・12月流感のため各5日間臨時休校。
- 昭和33年 22号台風により新校舎東便所屋根吹き飛ばす。管内視聴覚教育研究会開催。  
開校七十周年記念学芸会開催。
- 昭和34年 台風のため臨時休校。スケートリンク使用はじまる。
- 昭和35年 町内小中学校教育研究集会々場。町内女教師研究集会々場。町内体育実技講習会場  
校舎改築工事12月完了、翌2月27日落成式。
- 昭和36年 日高管内PTA連合研究大会々場。グラウンド建設のため自衛隊駐屯。
- 昭和37年 鼓笛隊街頭パレード。町内小中学校球技ルール講習会々場。  
東部日高音楽交歓会に鼓笛隊参加。  
三石第一中学校開校式々場。三石第一中学校卒業式々場。
- 昭和38年 町内小中学校研究集会々場。町内小中学校教員体育実技講習会々場  
東部日高音楽交歓会々場。日高管内音楽教育研究会々場。  
PTA、一中と分離し、独立する。
- 昭和39年 防風林植樹。台風2号のため臨時休校。バックネット移築。流感のため学級閉鎖。  
管内理科実験実技講習会々場。回旋塔工事完了。音楽室内部改修。
- 昭和40年 ブランコ、高鉄棒取付け完了。台風24号のため臨時休校。  
PTA（第一回研修会）の集い。
- 昭和41年 町内教育研究集会。バトントワーリング講習会々場。町内小中学校鼓笛吹奏パレード。  
町内体育実技講習会々場
- 昭和42年 八十周年記念運動会。体育館増改築工事。八十周年記念式典  
町内音楽・体育実技講習会。
- 昭和43年 日高管内体育実技講習会々場。管内音楽教育研究会々場。町内学校教育研究会々場
- 昭和44年 町内PTA研究大会々場。12月、暴風雨で2日臨時休校。流感のため学級閉鎖。
- 昭和45年 プール設置。管内教職員体育大会々場。粘土がま設置。焼却炉設置。  
管内国語教育研究大会々場。南北海道交通安全教育指定校として実践発表。
- 昭和46年 白樺植樹。町内図工・体育実技講習会々場。劇団「たんぼぼ」観劇。  
職員住宅一棟二戸完成。凧作り講習会開催。冬季オリンピック聖火リレー歓迎。
- 昭和47年 人形劇「中央人形座」観劇。学校給食開始（9月）。職員住宅1棟2戸完成。  
ミュージックチャイム山崎績雄氏寄贈取付け。児童血液型検査。
- 昭和48年 図書室移動。町内図工・体育実技講習会々場。日高中部音楽交歓会出場。（5年生）  
歯保護のためフッソ塗布。日高地教協特別研究指定校となる。
- 昭和49年 劇団「演配」観劇。札教大オーケストラ来校。本桐小との研究交流会。  
日高地教協特別研究指定校として49年度管内小学校教育実践研究会を開催。
- 昭和50年 特殊学級開設。PTA室設置。国旗掲揚塔（ポール3）秋田電器商会より寄贈。  
札幌市南郷小五年生と父母来校宿泊交歓会。三石町開基百年パレードに鼓笛隊参加。

- 日高PTA連合会研究大会々場。管内交通安全指導者研究会授業。  
 荻伏小学校との研究交流会
- 昭和51年 保健室移転。父母による校舎ガラスふき、池の整備。グラウンド補修整備。  
 九十周年記念事業実行委員会発足。夕張紅葉山育成会来校宿泊。  
 特殊学級静内の合同宿泊体験学習会に参加。管内音楽教育研究会々場。  
 延出小八十周年記念学芸会に5年生協賛出演。集団感冒のため8日間臨時休校。
- 昭和52年 図工室・児童会室設置。九十周年記念運動会・式典・学芸会実施。
- 昭和53年 管内新任教員研修会々場。管内教職員体育大会々場。  
 道民スポーツソフトボール大会々場。淡路人形観覧。(5・6年生)
- 昭和54年 劇団「さっぽろ」観劇。町内第一次研究大会々場。北海学園大学演劇部公演。  
 流感のため学級閉鎖。(2・3・4・6年)町内児童対象の水泳講習会。
- 昭和55年 放送施設整備。第31次全日高教育研究集会会場。(二日間)  
 流感のため学級閉鎖。(4年)浦河沖地震。北大地震観測班来校、地震観測。
- 昭和57年 道議会議員学校災害視察。参議院議員災害視察。町内保体実技講習会。  
 日高教育研究所協力校実践研究会。(2日間)巡回小劇場「風の子」観劇。
- 昭和58年 町内第二次研究集会々場。(授業公開3)流感のため学級閉鎖(1・2・3・4・6年)  
 三小百周年推進及び校舎新築整備促進会議
- 昭和59年 校舎耐久度調査。日高管内PTA連合研究大会(三小・一中・スポーツセンター会場)  
 中部ブロック算数研究会。三小新校舎説明会。三石町開基110年記念祝賀会。
- 昭和60年 管内算数・数学研究大会。(授業公開3学級三小・一中が会場)新任教員研修会。  
 校舎新築工事開始。中庭樹木根まわし作業。開校百周年校舎落成記念協賛全役員総会。
- 昭和61年 樹木移植作業。(PTA会員による)新校舎下見、引越し作業(児童及びPTA作業)  
 旧校舎解体作業。通学路舗装工事。新任教員による授業参観(3学級)  
 学校施設見学・視察相次ぐ。(同窓生・教育局長・町議会関係者他)  
 管内国語教育研究大会々場。(3学級の授業公開)協賛全役員会総会。
- 昭和62年 PTA会員による前庭作業。旧屋体及び音楽室取りこわし作業。  
 新屋体建築工事、完成。開校百周年記念式典、祝賀会。
- 昭和63年 プール工事完了・プール更衣室増設・校門建立。(百周年記念建立)  
 百周年記念講演。通常学級8, 児童数合計225名。
- 平成 1年 校門の移設, 鉄棒をグラウンドに設置。通常学級7, 児童数合計211名。
- 平成 2年 合同教育研究大会副会場。通常学級6, 児童数合計202名。
- 平成 3年 町P連研究大会会場。通常学級6, 児童数合計185名。
- 平成 4年 地区PTA母親研究大会会場。通常学級6, 児童数合計181名。
- 平成 5年 通常学級6, 児童数合計174名。
- 平成 6年 通常学級6, 児童数合計157名。
- 平成 7年 通常学級6, 児童数合計144名。
- 平成 8年 体育科表現運動中間公開研究会, 通常学級6, 特殊学級1, 児童数合計150名。
- 平成 9年 開校110周年記念体育科表現運動公開研究会実施。  
 通常学級6, 特殊学級1, 児童数合計139名。
- 平成10年 池改修終了。多目的教室カーペット張り替え。校舎内カーテン取り替え。  
 通常学級6, 特殊学級1, 児童数合計133名。
- 平成11年 通常学級6, 特殊学級1, 児童数合計136名。

- 平成12年 人権の花贈呈式。トイレ水洗化。通常学級6，特殊学級1，児童数合計133名。
- 平成13年 スクールカウンセラー配置。プールシャワー温水化工事。管内教研連研究大会会場。地区PTA母親研究大会会場。通常学級6，児童数合計136名。
- 平成14年 特殊学級閉，通常学級6，児童数合計118名。
- 平成15年 教員住宅新築（1棟2戸）。通常学級6，児童数合計122名。
- 平成16年 国立少年自然の家日高山脈冒険隊学校宿泊。台風16号のため臨時休業。道徳教育特別非常勤講師配置事業により社会人講師活用（亀田浄氏・住友茂氏）。通常学級6，児童数合計113名。
- 平成17年 通常学級6，児童数合計101名。潮干狩り遠足・アポイ登山実施。三石ダム見学（3年以上）。町内駅伝大会小学生の部優勝。道徳教育特別非常勤講師配置事業により社会人講師活用（亀田浄氏・住友茂氏）。平成18年3月31日 町村合併により「新ひだか町立三石小学校」となる。
- 平成18年 特殊学級開設。通常学級6，特殊学級1，児童数合計101名。コンサート鑑賞（パプ ファミリー）。育成協カルタ大会会場。
- 平成19年 1月6日の低気圧被害大（樹木・フェンス倒壊）。スケートリンク暖冬で設営中止。通常学級6，特別支援学級1，児童数合計102名。町教研協2次研究会（1・5年授業）。6年ケアハウス訪問。蓬莱荘に車椅子寄贈。インフルエンザにより臨休（1年生）。
- 平成20年 通常学級6，特別支援学級1，児童数合計98名。スケートリンク暖冬で設営中止。町教研協1次研究会（1・4・6年授業）。教研協音楽部会演奏会。
- 平成21年 通常学級6，特別支援学級1，児童数合計90名。日高地区PTA連合会事務局校。日食の観察。赤い羽根共同募金優秀学校として表彰。5年研会場校。町教研協2次研究会（5・6年授業）。新型インフルエンザにより学年閉鎖（2～4年）。出前授業『海物語 in 三石』『Fire Story』。チリ地震による津波警報・避難所開設。
- 平成22年 通常学級6，特別支援学級2，児童合計89名。三石地区の統合推進協議会を設置。統合に関する各レベルの話し合い進む。（2回の説明会実施・5校交流学习）教研協2次研会場校（2，5，6年授業）。教研協音楽部会訪問演奏会開催。スケートリンク少雪で設営中止。出前授業『海物語 in みついし』開講。学級増・児童増に備えた内装工事（壁増設，図書室・音楽室整備等），備品の移管。東北地方太平洋沖大地震による大津波警報発令，避難所開設。50人程が夜を明かす。三石小学校PTA臨時総会で新規約を承認，活動に区切りをつける。
- 平成23年 三石地区小学校全てを本校に統合。通常学級7，特別支援学級3，児童合計187名。登下校用スクールバス5台を，小中学生混乗で運行開始。プール周辺の樹木を整理。教研協1次研，本校で授業研（2年・4年・5年花組が授業）。統合後の運動会，学習発表会を盛大に開催。台風接近で5年宿泊学習を学校で実施。三石沖震源の地震多発，最大震度5強。春と冬にインフルエンザが流行。学年閉鎖・学校閉鎖による授業時数喪失を回復するため5年・6年が7時間授業を実施。初期指導用スケートリンク設営。手塚組により雪の坂道を造営，そり滑りを楽しむ。
- 平成24年 通常学級7，特別支援学級4，児童合計184名。出前授業『海物語 in 三石』。遊具「ジャングルジム」を設置。浦河税務署より租税教育推進表彰を受ける。新ひだか町福祉教育推進協議会長賞を受ける。本桐スケートリンクにてスケート学習を開始。
- 平成25年 通常学級6，特別支援学級4，児童合計158名。三石小学校いきいき研究発表会を開催。新ひだか町社会福祉協議会長賞を受ける。特別養護老人ホーム蓬莱荘へ車椅子3台を寄贈。

放送設備を新しくする。ボイラー2機を交換。

平成26年 通常学級7、特別支援学級3、児童合計164名。児童用トイレを洋式化。体育館屋根の雨漏り補修工事。

平成27年 通常学級7、特別支援学級3、児童合計148名。児童及び教師用パソコンの更新。無線LAN化。体育館渡り廊下の雨漏り補修工事。キューピクル囲い工事。

平成28年 通常学級6、特別支援学級3、児童合計147名。普通学級全てに書画カメラとプロジェクターを設置。三石小学校研究発表会を開催

平成29年 通常学級6、特別支援学級3、児童合計151名。教研協第1次研究集会で3、4、5学年授業公開。町PTA事務局所在校となる。日高地区PTA研究大会兼母親研修会主管。2月から3月にかけてインフルエンザ流行による学級閉鎖・学校閉鎖が相次いだ。

平成30年 通常学級6、特別支援学級3、児童合計168名。北海道胆振東部地震のため2日間臨時休校し、9月に予定していた修学旅行を10月に延期した。児童及び校舎の被害はなし。